

# 入院診療計画書

CP000959 様 入院日: 年 月 日  
 病名・症状: パス名:  
 担当看護師: 担当薬剤師: 担当栄養士:  
 総合的機能評価:

病棟: 号室

西暦 年 月 日  
 担当医:  
 西暦 年 月 日  
 患者様・ご家族様サイン

やわたメディカルセンター  
 日  
 印 看護師:  
 月 日

期間経過	No	未定 手術当日(術前)	未定 手術当日(術後)	未定 術後1~2日	未定 術後3日	未定 術後4~6日	未定 術後7日	未定 手術後8日 ~退院まで
看護計画	P	#1 非効果的行動計画リスク状態	#2 心臓組織循環減少リスク状態 (ペースメーカー) #3 手術部位感染リスク状態	#2 心臓組織循環減少リスク状態 (ペースメーカー) #3 手術部位感染リスク状態 #4 ヘルスリテラシー促進準備状態	#2 心臓組織循環減少リスク状態 (ペースメーカー) #3 手術部位感染リスク状態 #4 ヘルスリテラシー促進準備状態	#2 心臓組織循環減少リスク状態 (ペースメーカー) #3 手術部位感染リスク状態 #4 ヘルスリテラシー促進準備状態	#4 ヘルスリテラシー促進準備状態	
アウトカム	P	オリエンテーションが理解でき 治療が受けられる	・安静度を守ることができる ・出血や痛み、胸部症状があれば ナースコールを押すことができる	・安静度を守ることができる ・出血や痛み、胸部症状があれば ナースコールを押すことができる ・ペースメーカーの指導を 受けることができる	・安静度を守ることができる ・出血や痛み、胸部症状があれば ナースコールを押すことができる ・ペースメーカーの指導を 受けることができる	・安静度を守ることができる ・出血や痛み、胸部症状があれば ナースコールを押すことができる ・ペースメーカーの指導を 受けることができる	・入院予定期間で退院できる ・自己検脈ができる ・退院後の生活が理解できる	
活動・安静度	P	・病院内自由です (症状によって制限があります) 	・病室に帰ってきたら 1時間はベッドで安静にしてください ・1時間後に自分で座ることができます	・病棟内自由です 			・心電図モニターを外します	
治療・処置	P	・検査衣に着がえ、指輪 薬指、時計等は 外してください ・手術予定の1時間前より 点滴を行います  ・1階の血管造影室で行います ・手術室へはベッドで移動し 看護師が御一緒にします	・手術した方の腕は 肩より上には上げられません (約1ヶ月間です)		・バンドを外すことができます		・傷の確認を医師が行います	
検査	P			・胸部レントゲン ・心電図			・ペースメーカーのチェックをします ・ペースメーカーチェック後に 心電図、レントゲンの検査が あります ペースメーカー手帳を渡します	
説明・指導・栄養・服薬	P	・入院について治療についての 説明があります  ・飲んでいる薬があれば 看護師にお伝えください  ・眠れなかったり胸が苦しい時は 遠慮せず看護師にお伝えください		・ペースメーカーパンフレットを渡す ・ペースメーカーのパンフレットを 使用して学習をしていきます	※MRI対応可能なペースメーカー を埋め込みした場合 「条件付きMRI対応カード発行依頼書」を お渡ししますので、記入後看護師に 渡してください カードは再診日にお渡します 			
栄養(食事)	P	・昼食以降の水分は 摂ることができません  ・特別な栄養管理の必要性 (有・無)	・帰室後、1時間から 飲水ができます ・夕食は、術後の合併症など なければ開始となります 					
排泄	P	※状況によっておしっこ の管を入れる場合があります  ・あらかじめ おしっこ の管を入れることを 希望される方は遠慮せずに 看護師にお知らせください	・帰室後1時間後から ポータブルトイレが 使用できます	・トイレで可能です				
清潔	P	・入浴は可能です	・手術後は入浴できません	・清拭かシャワーができます			・退院前日に半身浴までできます ・循環器内科再診日までは 半身浴までです	